

## 第 20 回番組審議会 審議議事録

1. 開催日 平成 30 年 2 月 26 日（月）18 時～19 時
2. 開催場所 中央会館（山形県長井市栄町 7-2）
3. 委員出席 委員総数 : 6 名  
欠席委員 : 2 名  
出席委員 : 番組審議会委員会会長 勝見英一郎  
番組審議会副会長 齋藤 喜内  
番組審議会委員 村田 裕子  
番組審議会委員 谷澤 秀一  
放送事業者側出席 黒澤 栄（代表取締役）  
高石 仁光（ディレクター）
4. 議題
  - (1) 代表者挨拶
  - (2) 御審議
  - (3) その他
5. 議事の概要
  - (1) 開会
  - (2) 御審議
    - ①番組の適正について  
対象番組：「平成 29 年度おらんだラジオの運営について」  
平成 29 年度の番組を振り返って
    - ②質疑応答
    - ③その他
    - ④閉会

## 6. 審議内容

### ① 質疑応答

(黒澤社長)

- ・番組で流す曲の選曲はどう思うか。

(勝見会長)

- ・聴いている年代によって意見が異なると思う。年配のリスナーが多いのであれば配慮してもいいのでは。
- ・どうしてもそのジャンルの音楽が聴きたいとなれば、自分でCDを買ったりするので、ラジオから流れる曲には、それほど自分の趣向を求めないと思う。

(齋藤副会長)

- ・介護施設でもラジオを聴けるようにならないか。テレビは、見なければならぬが、ラジオは、何かしながら聴ける。地域の話が入ったりすると関心度が高いようだ。
- ・既存のラジオ局と比べて、訛りや地域の話が豊富なので、年配の人にも好評なのではないか。

(谷澤委員)

- ・ラジオは、読書をするのと同じような脳の働きが期待できるそうだ。

(高石)

- ・慈光園では、ラジオやテレビは自身の持ち込みとなっており、備え付けのものは別料金が発生する。イヤホンで聴いている人もいるようだ。
- ・昨年、黒獅子まつりのインターネット配信とラジオ特番をした際には、協力施設にテレビとラジオを置かせてもらい、大変好評だった。

(黒澤社長)

- ・置賜病院では、病室で聴けるラジオがYBCやNHKなどに限定され、おらんだラジオは聴けないと言われた。おらんだラジオがどうして聴こえないのかあたってみたい。

(高石)

- ・寄せられたメッセージでちょっと内容がエッチなもの（ミニスカートが風でめくれそうで興奮した）があり、そのまま読んでしまったところ、夕食時に子供と一緒に聴いているのにふさわしくないとの意見を頂いた。そのまま読むのではなく、確認し、怪しい場合には割愛したり、スタッフに確認したりするなどして注意していきたい。

(村田委員)

- ・以前、サンタさんがお父さんだという内容の発言もあった。たまたま、子供が休みで聴いており、SNSで話題になった。そういうデリケートな話題にも注意してほしい。

(勝見会長)

- ・放送禁止ワードや今なら LGBT の話題など時代変化に合わせて配慮することが次々出てくるが、よろしくお願ひしたい。

(齋藤副会長)

- ・朝は元気になれるような構成がいい。

### ③その他

- ・特になし

#### 7. 審議会の答申又は意見に対してとった措置の内容及び年月日

- ・特になし

#### 8. 審議会の意見の概要の公表

公表方法：自社ホームページへの掲載

公表内容：本議事録

公表年月日：平成 30 年 4 月 20 日（金）

#### 9. その他の事項

次回の放送番組審議会日程について

- ・平成 30 年 3 月は休会とする。
- ・第 21 回放送番組審議会 平成 30 年 4 月 23 日（月）18 時～予定  
開場 未定